

CRC plus+

令和4年第1号

特集

情報学専攻 吹金原さんが
技術展にて「優秀賞」を受賞

001
March
2022

INFORMATION

研究推進担当からのお知らせ
産官学連携担当からのお知らせ

TOPICS

イベント開催・出展報告
地域連携活動

INTRODUCTION

各自治体委員等就任のご紹介
東京電機大学 生涯学習講座『電大でマナブ』



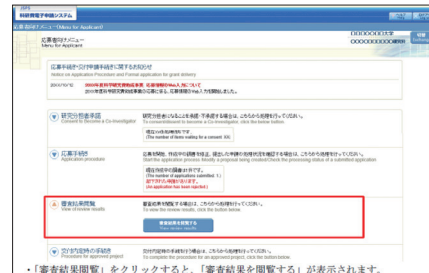
研究推進担当からのお知らせ

令和4年度科学研究費助成事業(科研費)のスケジュール変更について

令和4年度より科学研究費助成事業の公募、内定時期のスケジュールが下記のとおり変更となっておりますのでご留意下さい。

令和4(2022)年度科研費の審査後の主なスケジュール(予定)

研究種目名	審査結果通知	交付内定	審査結果開示
基盤研究(A・B・C)、 若手研究、奨励研究	令和4年2月下旬	令和4年4月1日	令和4年4月頃
研究成果公開促進費	令和4年3月下旬	令和4年4月1日	令和4年4月頃
新学術領域研究(研究領域 提案型)(公募研究)	令和4年3月下旬	令和4年4月1日	令和4年4月頃
特別推進研究	令和4年3月下旬	令和4年4月上旬	令和4年5月頃
基盤研究(S)	(交付内定日と同日)	令和4年5月上旬	令和4年6月頃
挑戦的研究(開拓・萌芽)		令和4年6月下旬	令和4年8月頃
学術変革領域研究(A)		令和4年6月下旬	令和4年7月頃
学術変革領域研究(B)		令和4年5月下旬	令和4年6月頃



審査結果通知の確認方法イメージ

●日本学術振興会 科学研究費助成事業ホームページ <https://www.jps.go.jp/j-grantsinaid/>

スマート農業シンポジウム

オンライン開催

～加工・業務用野菜の機械化一貫体系とサプライチェーン最適化～ を開催

2022年2月18日(金) 13:00～16:00

日本の農業現場では、担い手の減少や従事者の高齢化により労働力不足が深刻化しています。また、依然として人手に頼る作業も多く、省力化や負担軽減が重要な課題となっています。このような生産現場における課題に対して、ロボットやAI、ICTなどの先端技術を活用することで、省力化・効率化・高品質生産を実現する「スマート農業」の取り組みが推進されています。

本シンポジウムは、農林水産省「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」の取り組みの紹介と成果報告のほか、基調講演などを通じて、加工・業務用野菜のスマート農業技術や農業機械のシェアリング、サプライチェーン連携に関する最新の知見を共有することを目的として開催しました。

プログラム概要

1) 基調講演

「野菜・花きにおけるスマート農業実証プロジェクトの概要と農研機構の取組」
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 野菜花き研究部門 松元 哲 所長

2) プロジェクト報告

① 実証概要 本学 未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 釜道 紀浩 教授
② 成果報告(シェアリング、サプライチェーン連携) 日本能率協会コンサルティング 金子 恭久 氏・柳沼 草介 氏

3) 招待講演

① 「スマートフードチェーンによる野菜生産強靱化の実証」
愛媛大学 社会連携推進機構 地域協働センター西条 羽藤 堅治 センター長
② 「広島型キャベツ100ha経営におけるスマート農業化への試みとその展望」
県立広島大学 生物資源科学部 生命環境学科 三苦 好治 教授

サイバーセキュリティシンポジウム in TDU 2022を開催

オンライン開催

2022年2月21日(月) 13:00～16:45

本学が研究ブランディング事業として実施している「リモートメンテナンスを伴うTrustworthyな地域医療用IoTシステムの共通基盤の研究開発」の研究成果について、七つのテーマによる講演で発表しました。昨年に引き続き米国メトロポリタン州立大学の Jigang Liu 教授をお招きし、「An Ontology-based Framework for Medical IoT Forensics」と題した講演をしていただきました。なお、本シンポジウムは内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)が実施する「サイバーセキュリティ月間」の参加行事の一環として開催したことになります。

2月1日～3月18日は「サイバーセキュリティ月間」です。

政府では、サイバーセキュリティ基本法に基づき、毎年2月1日から3月18日までを「サイバーセキュリティ月間」として、産学官民で連携して、普及啓発活動に取り組んでいます。

本学においても、上記のシンポジウムをはじめ、サイバーセキュリティ普及啓発の趣旨に賛同し推進しています。

詳しくは公式ホームページへ

●内閣サイバーセキュリティセンター(NISC) <https://www.nisc.go.jp/>



本ページに記載の内容、イベント等については、研究推進担当までお問合せ下さい。(問い合わせ先は巻末に記載)

産官学連携担当からのお知らせ

ME 講座 <https://www.dendai.ac.jp/crc/tlo/me/>

公開講座の開催報告

第5回 東京電機大学医療機器国際展開技術者育成講座
～来たれ若き未来の中核医療機器技術者～

オンライン講座

2021年5月14日～7月16日(毎週金曜日・全10回)

第5回 東京電機大学医療機器国際展開技術者育成講座が終了いたしました。

本講座では、本学教員による技術基礎教養に加え、国際展開を図る上でのビジネスモデルと政府支援措置、法規制の違い、市場の特色、海外市場向けの設計能力、メンテナンス体制の構築等の視点から、アジアを中心とした国際展開に必要な教養について、体系的教育を行っています。

第45回 東京電機大学ME 講座
～先端技術がひらく医療と福祉の未来～

オンライン講座

2021年9月28日～12月14日(毎週火曜日・全10回)

第45回ME(医用生体工学)講座が終了いたしました。1977年以来、40年以上継続して開講しており、これまでの受講者は延べ2,800人を超え、高い評価を得ています。

第一線で活躍されている講師をお招きし、医療と福祉の最新技術の動向と展望、社会的要請などを取り入れたカリキュラムを構成し、まさに今の現場を変えていく技術の最新の動向について、お話しいただきました。

NEW!!

第6回 2022年度 東京電機大学医療機器国際展開技術者育成講座を開催いたします

開催時期 2022年5月中旬～7月中旬 毎週金曜日・全10回開催(予定)

(1時限目 18:00～19:15、2時限目 19:30～20:45)

開催形式 未定(前回2021年度はZoomウェビナーで開催しました)

受講料 有料

詳細が決まり次第、HPにてお知らせします。 ●産官学連携活動 ME 講座 <https://www.dendai.ac.jp/crc/tlo/me/>

展示会等への参加報告

産官学連携活動の一環として多くの展示会等へ出展し、本学の研究成果を紹介しています。その一部を紹介します。

BioJapan 2021へ出展
パシフィコ横浜にて開催

2021年10月13日(水)～10月15日(金)

世界で最も歴史のあるバイオテクノロジー展「BioJapan」に今回初めて出展致しました。BioJapanは、展示、セミナー、パートナーリングで構成されるアジア最大級のパートナーリングイベントで、多くの企業、アカデミア、研究機関が参加しています。今年は新型コロナウイルス感染症が比較的鎮静化したタイミングであったので、約15,000名の来場者があり、盛況でした。

本学は、以下3件の研究シーズを展示し、その研究シーズについて、長原礼宗教授と矢口俊之准教授が口頭発表をされました。

●BioJapan 2021 公式ホームページ <https://jcd-expo.jp/ja/>



出展一覧

- ①「分解性を制御したヒアルロン酸誘導体を用いた注入型癒着防止剤」
理工学部理工学科 生命科学系 教授 村松 和明
- ②「肌保湿にきくカスパーゼ14合成促進剤」
理工学部理工学科 生命科学系 教授 長原 礼宗
- ③「微小重力浮遊培養による三次元細胞組織構築法」
理工学部理工学科 電子工学系 准教授 矢口 俊之



長原教授



矢口准教授

本ページに記載の内容、イベント等については、産官学連携担当までお問合せ下さい。(問い合わせ先は巻末に記載)

産官学連携担当からのお知らせ

新技術説明会をオンラインにて開催 YouTubeにて生配信

オンライン開催

2021年10月28日(木)

新技術説明会は、JST(科学技術振興機構)が産と学の出会いの場をセッティングし、大学等の公的研究機関から生まれた特許出願済みの研究成果の実用化(製品化等)を目的に、新技術や産学の連携に興味のある企業等の関係者に向けて、大学の研究者自らが直接プレゼンする特許の説明会です。

令和3年度は初めてオンラインで開催し、300名を越える方にご視聴いただきました。発表後には企業等から直接面談の依頼があり、実用化に向けて進んでいる案件もあります。

プレゼン研究一覧

①「臭気の可視化、目視でガスの検出が可能な有機蛍光体」

理工学部理工学科・理学系 准教授 足立 直也

●新技術の概要

有機蛍光体は室温下固体状態であるため、分子認識対象が溶液中に限られている。今回分子認識部位を導入した常温下液体状の有機蛍光体を創出した。これは、固体・液体・気体を問わず検出することができ、塗布するだけでガスを蛍光色の変化から検出できるため目視で繰り返し利用可能なガスセンサとなる。

②「分解性を制御したヒアルロン酸誘導体を用いた注入型癒着防止剤の開発」

理工学部理工学科・生命科学系 教授 村松 和明

●新技術の概要

高分子量ヒアルロン酸(HA)は、抗炎症活性や免疫調節機能も期待される生体多糖である。様々な医学用途が想定されるが、内性酵素による分解により、用途や活用法が限定されてきた。本研究では、ポリグルタミン酸をグラフト化することにより、分解抵抗性と生理活性を併せ持ったHA誘導体を開発した。

③「食品・環境計測に適した新pHセンサとその比色分析方法」

工学部応用化学科 教授 鈴木 隆之

●新技術の概要

最近の比色分析は、インジケータの色変化をデジタルカメラやスキャナなどの測定とPC上における解析へと変わってきている。本技術は、CIE色空間を用いてベクトル解析により色情報を定量的に見積もる方法を発明した。検量線を用いない本技術は、精度を維持しながら測定準備の短縮が期待できる。

④「画像認識型自動除草ロボット」

未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 教授 釜道 紀浩

●新技術の概要

農業従事者の高齢化や労働力不足が深刻化しており、農作業の省力化・効率化が求められている。本技術は、現場ニーズの高い除草作業の自動化のため、葉物野菜の条間、株間の除草を行うロボットシステムを実現するものである。GPSやインフラに頼らず、画像認識により走行ルートを自律的に判断する小型除草ロボットを構築する。

●新技術説明会 公式ホームページ https://shingi.jst.go.jp/list/list_2021.html

彩の国ビジネスアリーナ2022へ出展

オンライン開催

2022年1月25日～2月14日

「彩の国ビジネスアリーナ」は、主に埼玉県の中堅企業への支援を目的に、例年さいたまスーパーアリーナで開催されてきたビジネスマッチングイベントです。埼玉県鳩山町にもキャンパスのある本学としては、地元埼玉にある企業との連携を図り産学連携を強化するため、本年度も大学としてオンライン出展をしました。開催期間中本学のサイトには、国内外から多くの方々へアクセスしていただき、本学の研究内容をアピールできるいい機会となりました。

出展一覧

- ①「カセット型軟性鉗子と交換・操作装置」
工学部先端機械工学科 准教授 桑名 健太
- ②「臭気の可視化、目視でガスの検出が可能な有機蛍光体」
理工学部 理学系 准教授 足立 直也
- ③「食品・環境計測に適した新pHセンサとその比色分析方法」
工学部 応用化学科 教授 鈴木 隆之
- ④「画像認識型自動除草ロボット」
未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 教授 釜道 紀浩
- ⑤「走行環境に適応した片側三輪車いすの開発」
未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 教授 岩瀬 将美

●彩の国ビジネスアリーナ 公式ホームページ <https://bizmatch.saitama-j.or.jp/>

本ページに記載の内容、イベント等については、産官学連携担当までお問合せ下さい。(問い合わせ先は巻末に記載)

「科学・ものづくり体験教室」開催

お家で動画を見ながら科学体験&ものづくり

足立区教育委員会、足立区青少年課と連携し、区内小学5年生を対象とした「科学・ものづくり体験教室」をオンデマンド配信しました。

今年度は募集人数を増やし、抽選に当選した300名へ希望コースの作成キットを事前に送付しました。自宅でじっくり動画を見ながら科学やものづくりが体験できる講座となりました。



コース概要

- Aコース** 「紫キャベツを使って水溶液のヒミツを知ろう!」
 - 田中里美 講師 (工学部自然科学系列)
 - 保倉明子 教授 (工学部応用化学科)
 - 佐藤真一 講師 (工学部自然科学系列)
- Bコース** 「カメラ好き必見!光のフシギに迫ろう!」
 - 小林 宏史 准教授 (工学部先端機械工学科)
- Cコース** 「キミだけの街を作ってみよう!」
 - 伊藤俊介 教授 (システムデザイン工学部デザイン工学科)
- Dコース** 「入浴剤で走る船を作ろう!」
 - 長澤光晴 教授 (工学部自然科学系列)
 - 井上竜ノ介 助手 (工学部自然科学系列)

[配信期間] 2021 (令和3) 年8月2日 (月)~8月31日 (火) **オンデマンド開催**
2021 (令和3) 年9月3日 (金)~9月12日 (日)

「子ども向けの科学実験教室」開催

電大ガールズ「バスボムを作っておそぼ」

アリオ西新井(足立区)にて電大ガールズが講師となり、子ども向けの科学実験教室が開催されました。「バスボムを作っておそぼ」をテーマに、4歳から12歳までの子ども達が電大ガールズのサポートを受けながら科学実験を体験しました。毎回分(全5回)の整理券は、開始前に定員数に達する盛況ぶりです。参加者からは「楽しい実験で面白かった」「理科が好きになりそう」などの感想がありました。また、保護者からは「大学を身近に感じるよい機会となった」「今後もこのようなイベントを開催してほしい」などの声がありました。

※なお、本イベントは、毎回の手指消毒、各回終了時にテーブルの消毒、パーティションの設置やマスク着用等の感染対策を行なった上で開催しました。

開催概要

- 日 時** 2021年8月9日(月・祝)
- 時 間** ①11:00 ②12:00 ③14:00 ④15:00 ⑤16:00
- 人 数** 各回最大20名まで(当日会場受付にて整理券配布)
- 対 象** 4歳から12歳



【電大ガールズ(D-girls)とは】

女子学生の学生生活の充実を目的に発足しました。学内のイベント企画やオープンキャンパスでの女子高校生を対象とした相談会、入学した新入生のサポートなどを行っています。

「あだちの大学リレーイベント企画」開催

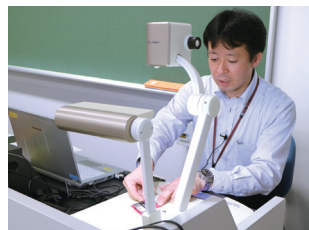
見たい! 知りたい! 半導体! 解きあかせ!! 電気のヒミツ

あだちの大学リレーイベント企画「見たい! 知りたい! 半導体! 解きあかせ!! 電気のヒミツ」をオンラインにて開催しました。区内小学4年生から6年生とその保護者を対象とし、定員90組を大幅に超える377組の申込みがありました。

篠田宏之教授(工学部電子システム工学科)に講師をご担当いただき、半導体について実験キットを使いながら分かりやすくご説明いただきました。質問コーナーでは、50以上もの質問があり、理科好きの子どもにとってとても楽しい講座となりました。

開催概要

- 日 時** 2021年10月2日(土) 10:00~11:30
- 場 所** オンライン講座 (Zoom)
- 対 象** 足立区内在住・在学の小学4~6年生と、その保護者
- 講 師** 篠田宏之 教授(工学部電子システム工学科)



篠田宏之教授

【あだちの大学リレーイベント企画とは】

区内にある6つの大学の事を知ってもらい、大学が持つ知識やノウハウを区民に還元することを目的に、区内の大学と足立区が連携し、各大学がリレー方式で様々な企画を展開しています。

「足立区内6大学PRイベント」開催

大学連携事業「夢かなえよう。with あだちの6大学」パネル展開催

「夢かなえよう。with あだちの6大学」をテーマに、区内6大学を紹介するパネル展が、北千住マルイ(10月8・9日)とアリオ西新井(10月23・24日)で開催されました。本展示は区民へ各大学の紹介、連携事業のPRやニーズ調査を目的としています。

両会場では展示のほか、アンケート調査も実施しました。「どのような講座やワークショップを希望するか」については、「ものづくり、実験、音楽、美術、語学、健康」等、幅広い希望が挙がり、大学への興味関心がうかがえました。

足立区内6大学連携事業

足立区には6つの大学があり、現在、およそ17,000人の学生が在籍しています。2021年4月には、花畑地区に文教大学のキャンパスが開設されました。各大学は専門分野がそれぞれ異なっており、区ではその特色を生かしたさまざまな連携の取り組みを進めています。

- 東京電機大学 ●東京藝術大学
- 東京未来大学 ●帝京科学大学
- 放送大学 ●文教大学(2021年4月開設)



■ 第13回「六大学学長会議」開催

足立区におけるSDGsの取り組みと大学の役割 ～次の10年に向けて～

2021(令和3)年8月25日(水)に、足立区長と足立区内六大学(帝京科学大学、東京藝術大学、東京電機大学、東京未来大学、文教大学、放送大学)の学長、同区幹部並びに各大学の幹部が一堂に会し意見交換を行う、足立区六大学学長会議がリモートにて開催されました。今回は「足立区におけるSDGsの取り組みと大学の役割～次の10年に向けて～」をテーマに、各大学の学長と足立区長が議論を交わしました。

**夢がなえ
よう。**
with あだちの6大学



■ 2021年度「租税教室」開催

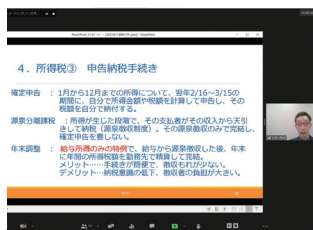
「知っておくと有効!『税』のあれこれ」

足立税務署、租税教育推進協議会、CRC地域連携担当が連携し、学生を対象とした租税教室「知っておくと有効!『税』のあれこれ」をオンラインにて開催しました。意外と知っているようで知らなかった税金について、税のスペシャリストでもある税理士の若林俊之先生(東京税理士会 足立支部所属)に解説いただきました。

83名の申込があり、税について改めて学びなおす良い機会となりました。

開催概要

日時	2021年11月24日(水)
時間	17:30~18:30
形式	オンライン講座 (Zoom)
参加費	無料
テーマ	「知っておくと有効!『税』のあれこれ」
講師	税理士 若林俊之氏 東京税理士会 足立支部所属



■ 東京都事業「こどもスマイルムーブメント」に参画

「チルドレンファースト」の社会を創出

東京電機大学では、東京都が実施するプロジェクト「こどもスマイルムーブメント」の趣旨に賛同し、協力団体として参画しました。「チルドレンファースト」の社会を創出することを目的として、多様な主体と連携し、子どもの視線を大切にしたい「現在」「未来」の子どもの笑顔に繋がる「こどもスマイルムーブメント」を展開いたします。

● 東京都 こどもスマイルムーブメント

<https://kodomo-smile.metro.tokyo.lg.jp/index.html>



■ 「2021アントレプレナークラブ(講座)」開催

『起業家精神』と『創造的思考力』

～自由な社会人になるために～

アントレプレナークラブ(講座)をオンラインにて開催しました。今回は学生支援センター(キャリア支援・就職担当)と共催開催となり、77名の申込がありました。『起業家精神』と『創造的思考力』～自由な社会人になるために～をテーマに、イノベーション・ラボラトリ株式会社の横田幸信ディレクターを講師にお招きし、身の回りの情報を用いて論理的かつ創造的に未来社会について考えを巡らせる思考方法やプロセスを事例を交えながら解説していただきました。



「自由な社会人」の本質は、自分のやりたいことを見つめ、それを仕事にする意識を持つことにあります。やりたいことを見つめるためには、自分が生きていく周辺環境となる未来の社会情勢について考えることが重要です。講座では、身の回りの情報を活用して論理的かつ創造的に未来社会について考えを巡らせる思考方法やプロセスを事例を交えながら解説します。また、皆さんの創造的力を解き放つコツやおすすめの書籍も取りまわしてお話させていただきます。

Dates & Time
2021.11.20(Sat)
10:00~12:00 Zoom
-申込QRコード、または電大のホームページから
<https://www.dendai.ac.jp/>



講師 横田幸信 氏
イノベーション・ラボラトリ株式会社
マネージング・ディレクター

主催 東京電機大学 CRC地域連携担当、足立区

共催 東京電機大学 学生支援センター(キャリア支援・就職担当)

開催概要

日時	2021年11月20日(土) 10:00~12:00
形式	オンライン講座 (Zoom)
参加費	無料
テーマ	『起業家精神』と『創造的思考力』 ～自由な社会人になるために～
講師	イノベーション・ラボラトリ株式会社 マネージング・ディレクター 横田幸信氏
主催	東京電機大学 CRC地域連携担当、足立区
共催	東京電機大学 学生支援センター(キャリア支援・就職担当)

●岩城先生が「鳩山町総合福祉センターの施設管理運営町民検討委員会」委員に就任！

鳩山町からの要請により、岩城和哉教授(理工学部建築・都市環境学系)が「鳩山町総合福祉センターの施設管理運営町民検討委員会」委員に就任されました。同委員会は鳩山町総合福祉センターの施設の利活用と管理運営に関し必要な調査や審議を行うものです。

●積田先生が「草加市立小中学校屋内運動場エアコン設置等事業者選定の実施に係る選定委員会」委員長に就任！

草加市からの要請により、積田洋教授(未来科学部建築学科)が「草加市立小中学校屋内運動場エアコン設置等事業者選定の実施に係る選定委員会」委員長に就任されました。同委員会は、同市小中学校18校の屋内運動場へのエアコン設置等を行う事業者を選定するものです。

●山本先生が郡山市「社会教育委員」に就任！

郡山市からの要請により、山本宏樹准教授(理工学部共通教育群)が同市「社会教育委員」に就任されました。同委員は、同市教育委員会の諮問機関として設置されているものです。

●小川先生が郡山市「情報化推進アドバイザー」に就任！

郡山市からの要請により、小川猛志教授(システムデザイン工学部情報システム工学科)が同市「情報化推進アドバイザー」に就任されました。今回が2期目の就任となります。情報化推進アドバイザーは、同市の高度情報化に関する施策のあり方について、提案及び助言を行うこととなります。

●柴田先生が足立区「地球にやさしいひとのまち」ポスターコンクール審査委員に就任！

足立区からの要請により、柴田滝也教授(システムデザイン工学部デザイン工学科)が、同区「地球にやさしいひとのまち」ポスターコンクール審査委員に就任されました。同コンクールは今回で14回目となり、手書きのポスターほか、パソコンを使って作成したポスターの応募も新たに始まることとなりました。小学生部門、中学生部門、一般部門の3部門にて審査していただきます。

●松井先生が「あだちまちづくりトラスト運営委員会」委員に就任！

足立区からの要請により、松井加奈絵准教授(システムデザイン工学部情報システム工学科)が「あだちまちづくりトラスト運営委員会」委員に就任されました。あだちまちづくりトラストとは、創意工夫により自主的なまちづくり活動を行う個人や団体に対して助成することにより、足立区の快適で文化的なふれあいのあるまちの創造に寄与することを目的とした事業です。

●井山管財部長が足立区「小中学校用務業務委託事業者選定委員会」委員に就任！

足立区からの要請により、井山義信管財部長が同区「小中学校用務業務委託事業者選定委員会」委員に就任されました。同委員会は、校内清掃をはじめ学校運営上の用務業務全般を行う事業者を選定するものです。

●山本先生が足立区「居場所を兼ねた学習支援事業委託事業者選定委員会」委員に就任！

足立区からの要請により、山本宏樹准教授(理工学部共通教育群)が同区「居場所を兼ねた学習支援事業委託事業者選定委員会」委員に就任されました。同委員会は、家庭での学習が困難な主に中学生を対象に、家庭に代わる学習の場と安心して過ごせる居場所を提供する事業者を選定するものです。

●清水先生、帯川先生が「足立ブランド認定選考委員会」委員に就任！

足立区からの要請により、清水康夫教授(工学部先端機械工学科)と帯川利之特別専任教授(ものづくりセンター副センター長)が「足立ブランド認定選考委員会」委員に就任されました。同委員会は、区内の優れた製品、技術を区と共に全国にPRできる「足立ブランド企業」を認定するものです。

●桧垣先生が足立区「情報システム支援業務委託事業者選定委員会」委員に就任！

足立区からの要請により、桧垣博章教授(未来科学部ロボット・メカトロニクス学科)が同区「情報システム支援業務委託事業者選定委員会」委員に就任されました。同委員会は情報システム構築や開発に係る支援事業者を選定するものです。

2021年度 東京電機大学 生涯学習講座『電大でマナブ』開催

■ 電気回路を理解しよう！

講師 定松 宣義 先生(東京電機大学 非常勤講師)

Vol.2 電気回路を理解しよう 2021年10月9日(土) 10:00~12:00

Vol.3 電気回路を理解しよう 2021年10月30日(土) 10:00~12:00

■ アルゴリズムを理解しよう！

講師 末石 吾朗 先生(東京電機大学 非常勤講師)

Vol.3 アルゴリズムとデータ構造 2021年11月6日(土) 10:00~12:00

Vol.4 高度なアルゴリズム 2021年11月27日(土) 10:00~12:00

■ 半導体基礎講座

講師 篠田 宏之 先生(東京電機大学 工学部 電子システム工学科 教授)

Vol.3 エネルギーバンド図とは その1 2021年11月20日(土) 13:00~15:00

Vol.4 エネルギーバンド図とは その2 2021年12月11日(土) 10:00~12:00

※本講座は生涯学習講座のため、どなたでも受講いただけます。※新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2021年度はオンライン開催としました。

2022年度の詳細が決まり次第、ホームページにてお知らせいたします。



詳しくは

<https://www.dendai.ac.jp/crc/region/recurrent/>

●お問い合わせ 研究推進社会連携センター(CRC) 地域連携担当/生涯学習担当
TEL. 03-5284-5238 E-mail: crc-chiiki@jim.dendai.ac.jp

特集

情報学専攻 吹金原さんが 技育展にて「優秀賞」を受賞

バス通学する大学生のためのバス時刻表アプリ unibus

株式会社サポーターズ主催「技育展」にて、情報学専攻の吹金原榛耶さんがライフスタイル部門で優秀賞を受賞しました。技育展は、アウトプットの促進を目的としたエンジニアを目指す学生のためのピッチコンテストで、自らが開発した作品をプレゼンし競います。吹金原さんが開発した「大学生のためのバス時刻表アプリ unibus(ユニバス)」の完成度の高さやアプリの見やすさが高く評価され、受賞となりました。



受賞名 技育展 ライフスタイル部門 優秀賞

受賞者 理工学研究科 情報学専攻 吹金原榛耶さん(修士1年)

受賞作品名 バス通学をDXする。unibus

大学生のためのバス時刻表アプリ。直近のバス発車時刻の確認や、講義時間に合わせたバス発車時刻の検索が可能。その他、ユーザーが投票したバスの混雑状況が集計され、混雑具合がリアルタイムで確認できるなど、学生のニーズにあわせた様々な機能がある。アプリは App Store(iOS 版)と Google Play(Android 版)にて配信中(無料)

受賞日 2021年10月9日(土)

所属研究室 内部観測研究室(高橋達二教授)

unibus 公式サイト ▶ <https://unibus.app/>
技育展 2021 ▶ <https://talent.supporterz.jp/geekten/2021>



unibus 公式サイト



技育展 2021

● お問い合わせ

東京電機大学研究推進社会連携センター(CRC)

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

東京電機大学 CRC

検索

<https://www.dendai.ac.jp/crc/>

総合研究所 / 研究推進担当

TEL. 03-5284-5230

FAX. 03-5284-5246

e-mail: kenkyu-k@jim.dendai.ac.jp

地域連携担当

TEL. 03-5284-5238

FAX. 03-5284-5248

e-mail: crc-chiki@jim.dendai.ac.jp

産官学連携担当

TEL. 03-5284-5225

FAX. 03-5284-5242

e-mail: crc@jim.dendai.ac.jp

